



## 第23回通常総代会挨拶

たきかわ農業協同組合

代表理事組合長 山岸 穰

第23回通常総代会に出席頂きました総代の皆様大変ありがとうございます。また、農協事業全般に亘りご理解とご協力に感謝いたします。

令和3年度は高温、雨不足による干ばつの影響を受けた作物もありました。水稲は作況指数が108の「良」となり、収穫量、低タンパク米の集荷率は平年を上回りましたが、高温障害などの影響を受け胴割れ米、着色米が見られましたが、米穀合計では、253,341.5俵の集荷実績となりました。畑作物の秋小麦は、越冬株は良好で茎数もあり、細麦傾向になりましたが、製品反収は前年を上回る数量となりました。特産作物は6月以降の高温が続き降水量が極端に少なかったことから取扱数量は作物全般に大きく減少しました。販売取扱高合計は43億1476万円となりました。

決算内容であります当期剰余金8186万円、繰越剰余金を加えて当期末処分剰余金1億5197万円。剰余金処分といたしましては、令和4年度より導入される収益認識会計基準に備えて繰越とさせて頂きました。

JAの事業運営では第8次3ヶ年計画の初年度であり財務基盤の強化では出資金の積立など自己資本比率の向上が必要です。遊休資産の活用では本店Aコープ跡はダイソー、レンガ倉庫跡地にはソルハとそれぞれ建物、土地の賃貸契約をいたしました。また、菜の花館の運営を子会社で計画をしておりますが、採算性に対



する懸念を考慮した結果、引き続きJA本体で運営を行う判断に至りました。子会社については、ハマナスクラブをセブンイレブンに変更しフランチャイズ加盟します。引き続き累積損失の削減に取り組みます。

JAの事業についてはコロナ禍のもと活動を制限しながらの事業展開でありましたが、令和4年度は可能な限り、JAたきかわ産の販路拡大に向けて取り組みを進めて参ります。最後に組合員皆様のご理解とご協力をお願いします。最後、また今年の実り多い出来秋をご祈念しご挨拶とさせて頂きます。

## 第23回通常総代会

4月6日(水)午後1時30分よりホテル三浦華園にて、第23回通常総代会が開催されました。

総代総数188名うち出席総代数は154名となりました。154名の内訳として、本人出席27名、書面議決127名。

開会宣言、JA綱領朗唱、組合長の挨拶が行われ議長選任が行われました。議長選任では、仮議長一任との発言があり、仮議長である山岸組合長が、議長に中村英樹総代(滝川)、前田則昭総代(芦別)両名を指名し、賛成により決定しました。

その後、議長の取り進めにより議事に入り、議案第1号から第6号まで、原案通り可決決定となりました。



総代会議長 (左) 中村英樹総代 / (右) 前田則昭総代